



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月8日

上場会社名 サンリン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7486 URL <http://www.sanrinkk.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩原 規男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 小原 正彦 TEL 0263-97-3030  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

百万円未満切捨て

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	12,396	5.9	397	56.6	496	43.4	331	54.7
2019年3月期第2四半期	11,703	9.1	253	71.2	345	36.7	214	△20.5

（注）包括利益 2020年3月期第2四半期 504百万円（95.2%） 2019年3月期第2四半期 258百万円（△40.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	26.98	—
2019年3月期第2四半期	17.44	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	24,006	16,692	69.4	1,361.38
2019年3月期	24,200	16,451	67.9	1,337.06

（参考）自己資本 2020年3月期第2四半期 16,663百万円 2019年3月期 16,421百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	19.00	19.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	19.00	19.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	2.4	900	△0.4	1,080	△0.2	700	2.3	56.99

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	12,300,000株	2019年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	60,075株	2019年3月期	18,075株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	12,278,941株	2019年3月期2Q	12,281,967株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響により特に製造業を中心とした外需の低迷が続き、景気の不透明感が一段と強まる状況となりました。

当社グループ関連のエネルギー業界につきましては、原油価格が米中貿易摩擦の影響により需要減退懸念が強く意識されており軟調に推移していましたが、9月にサウジアラビアの石油施設が攻撃され一時急騰するなど不安定な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、引き続き「エネルギーのベストミックス」を基本に、LPガス・石油類・電力小売・太陽光発電・リフォーム・保険等、地域密着型生活関連総合商社として、お客様のニーズにお応えする総合的な提案営業を積極的に展開してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、LPガス及び石油類の販売数量の増加と電力小売新規契約件数の増加により、売上高は12,396百万円（前年同四半期比5.9%増）となりました。

利益面におきましても、燃料類の販売数量の増加と電力小売事業の伸長等により、営業利益は397百万円（前年同四半期比56.6%増）、経常利益は496百万円（前年同四半期比43.4%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、331百万円（前年同四半期比54.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比194百万円減少し、24,006百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少798百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比434百万円減少し、7,314百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少94百万円、短期借入金の減少95百万円、未払法人税等の減少172百万円等によるものであります。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加168百万円等により前連結会計年度末比240百万円増加し、16,692百万円となりました。この結果、自己資本比率は69.4%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月12日に上陸した台風19号の影響により、長野県内にも浸水等の大規模な自然災害が発生し、当社グループの人的被害並びに物的被害はなかったものの、甚大な災害であったため、当社グループの今後の業績に与える連鎖的な影響は不透明であります。

なお、連結業績予想につきましては、当社の取扱い商品の性質上、季節的変動が大きなLPガス及び石油類等のエネルギー関連事業の第3四半期及び第4四半期に占めるウェイトが高く、為替や原油価格の動向、燃料類の仕入価格や気候の変動等、当社グループの売上高及び利益面における価格並びに数量に対し不確定な要素を含むため、現時点では2019年5月10日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,723	6,839
受取手形及び売掛金	※1 3,488	※1 2,690
商品及び製品	1,235	1,161
仕掛品	8	17
原材料及び貯蔵品	302	491
その他	74	61
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	11,830	11,260
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,934	8,984
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,747	△6,841
建物及び構築物(純額)	2,186	2,142
機械装置及び運搬具	4,534	4,550
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,873	△3,886
機械装置及び運搬具(純額)	660	664
工具、器具及び備品	3,201	3,222
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,676	△2,708
工具、器具及び備品(純額)	524	514
土地	4,514	4,512
建設仮勘定	17	227
有形固定資産合計	7,903	8,061
無形固定資産		
その他	93	86
無形固定資産合計	93	86
投資その他の資産		
投資有価証券	3,920	4,119
繰延税金資産	90	97
退職給付に係る資産	46	54
差入保証金	151	148
その他	193	208
貸倒引当金	△28	△30
投資その他の資産合計	4,373	4,598
固定資産合計	12,370	12,745
資産合計	24,200	24,006

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※1 2,274	※1 2,179
短期借入金	2,951	2,856
1年内返済予定の長期借入金	20	20
未払法人税等	331	159
賞与引当金	214	157
その他	650	531
流動負債合計	6,441	5,904
固定負債		
長期借入金	84	73
繰延税金負債	37	127
役員退職慰労引当金	215	231
退職給付に係る負債	607	615
資産除去債務	157	158
その他	204	204
固定負債合計	1,307	1,409
負債合計	7,748	7,314
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,512	1,512
資本剰余金	1,245	1,245
利益剰余金	13,210	13,308
自己株式	△9	△39
株主資本合計	15,959	16,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	472	640
退職給付に係る調整累計額	△10	△5
その他の包括利益累計額合計	462	635
非支配株主持分	30	28
純資産合計	16,451	16,692
負債純資産合計	24,200	24,006

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	11,703	12,396
売上原価	8,639	9,148
売上総利益	3,063	3,247
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△1	1
給料及び手当	873	922
賞与引当金繰入額	126	127
退職給付費用	30	42
役員退職慰労引当金繰入額	15	15
その他の人件費	342	366
減価償却費	219	224
消耗品費	358	281
その他	845	867
販売費及び一般管理費合計	2,810	2,850
営業利益	253	397
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	52	55
受取賃貸料	14	18
その他	49	62
営業外収益合計	116	137
営業外費用		
支払利息	5	5
持分法による投資損失	9	26
その他	9	7
営業外費用合計	24	38
経常利益	345	496
特別損失		
減損損失	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	343	496
法人税等	129	165
四半期純利益	214	330
非支配株主に帰属する四半期純利益		
又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	214	331

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	214	330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43	158
退職給付に係る調整額	△4	5
持分法適用会社に対する持分相当額	5	9
その他の包括利益合計	43	173
四半期包括利益	258	504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257	504
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	343	496
減価償却費	310	311
減損損失	2	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△57	△56
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△10	15
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△11	15
受取利息及び受取配当金	△52	△56
支払利息	5	5
持分法による投資損益 (△は益)	9	26
固定資産除却損	4	1
固定資産売却損益 (△は益)	△4	△10
売上債権の増減額 (△は増加)	853	798
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△275	△124
差入保証金の増減額 (△は増加)	0	3
仕入債務の増減額 (△は減少)	△167	△89
その他	△53	△122
小計	890	1,214
利息及び配当金の受取額	76	73
利息の支払額	△5	△4
法人税等の支払額	△6	△325
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>955</b>	<b>957</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△186	△16
有形固定資産の取得による支出	△242	△471
有形固定資産の売却による収入	7	13
無形固定資産の取得による支出	△5	△11
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
その他	0	0
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△430</b>	<b>△488</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	89	△95
長期借入金の返済による支出	△64	△11
自己株式の取得による支出	△0	△29
配当金の支払額	△220	△232
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△196</b>	<b>△369</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	328	99
現金及び現金同等物の期首残高	3,940	4,635
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 4,269	※ 4,734

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	エネルギー 関連事業	製氷事業	青果事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,748	187	534	65	11,535	165	11,701
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	88	—	—	1	89	452	541
計	10,836	187	534	66	11,624	617	12,242
セグメント利益又は 損失(△)	233	31	△12	△3	248	△36	212

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、建設事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	248
「その他」の区分の利益	△36
セグメント間取引消去	41
棚卸資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	253

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	エネルギー 関連事業	製氷事業	青果事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,213	180	510	214	12,119	277	12,396
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	91	—	—	0	91	529	620
計	11,305	180	510	214	12,210	806	13,017
セグメント利益又は 損失(△)	304	27	△16	34	350	9	359

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、建設事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	350
「その他」の区分の利益	9
セグメント間取引消去	37
棚卸資産の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	397

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。